

5. バスネットワーク構築 のための主要施策

- ・ 岐阜市型BRT**
- ・ 市民協働型コミュニティバス**

岐阜市型BRTの特徴

BRTの特徴を最大限に活かした岐阜市型BRT導入により、路線全体で利用者増加

BRTの特徴

1. 初期投資が安価⇒鉄軌道と比較して
2. 高い柔軟性⇒
 - ・施設の段階整備が可能
 - ・需要、都市構造の変化に応じたルート設定可能
3. 視認性⇒バスレーンのカラー化、連節バスで確保
4. 輸送力⇒連節バスはLRTに匹敵
5. 定時性の確保⇒バスレーン導入

BRTの特徴を最大限に活かす

公共交通の魅力・情報発信力の向上

路線全体の利用者数増加

岐阜大学・病院線路線全体で

平日1日の利用者数が約 **30%増加**

(H22年6月とH27年6月比較)



BRTの導入推進

■バス車両の高度化

全長:約18m 全幅:2.55m 定員:130名 席数:46席



バスの欠点を克服するBRT

バス走行環境の改善による定時性・速達性の向上

定時性・速達性の向上

速い！遅れない！



バス優先レーン、PTPSの導入推進

バス優先レーン

忠節橋通りの規制時間 **7時～9時、17時～19時**

レーン内の車両の排除が課題

⇒専用レーン化の検討

※ P T P S :

Public Transportation Priority System
(公共交通優先信号システム)

バスを便利にするBRT

乗継拠点や停留所の利用環境整備による利便性の向上

利便性の向上

総合案内板



運行状況情報を提供!



バスロケ表示機

雨に濡れない!



ハイグレードバス停整備



乗り継ぎ拠点整備

駐輪スペース整備



乗継が便利!

岐阜市型BRTの導入

公共交通軸を強化する、岐阜市型BRTを導入

公共交通軸となる
幹線バス路線の強化

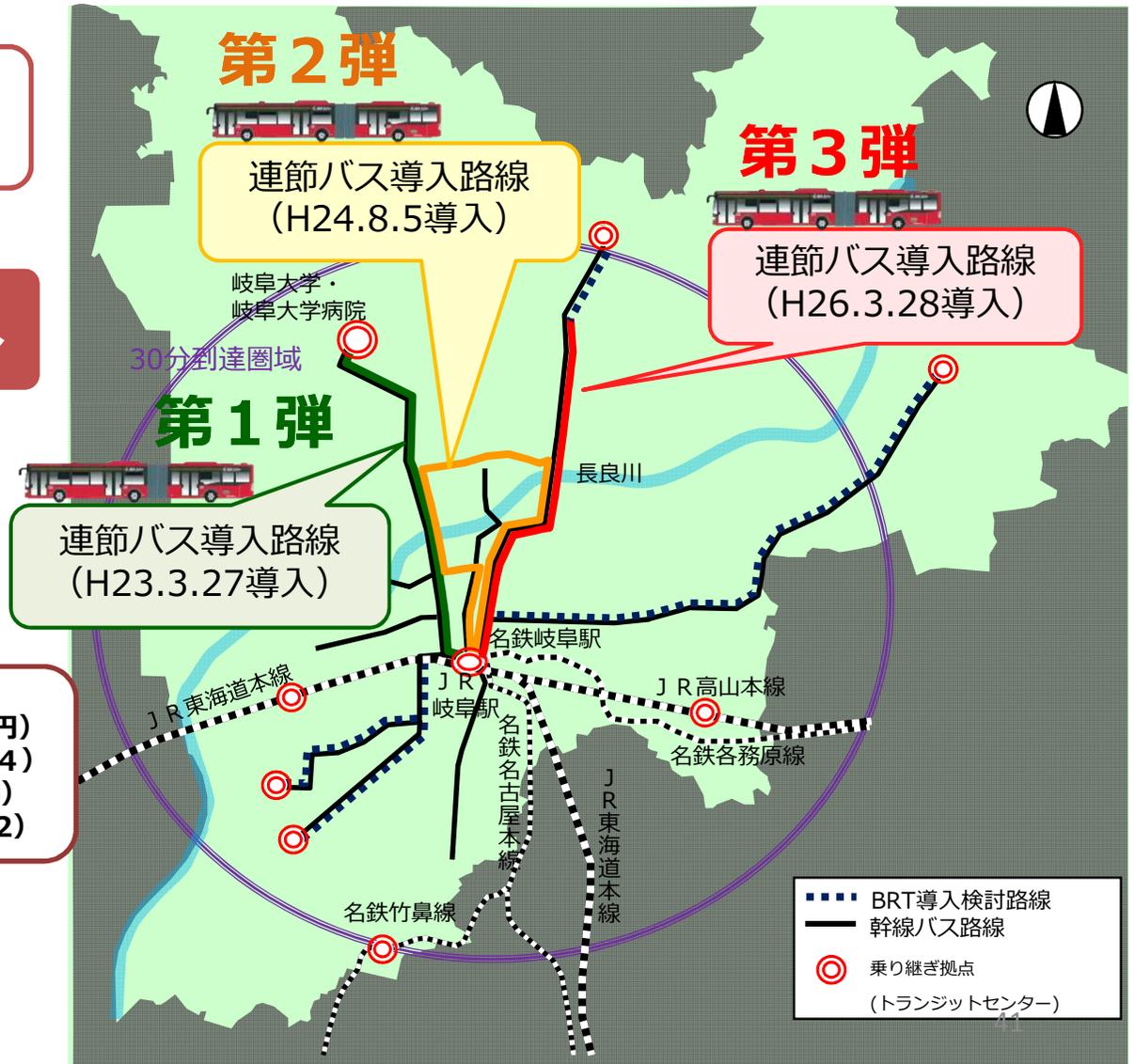
岐阜市型BRTの導入



2回目の購入では、車両は安くなりユーロは上昇
【H22年度】2台 71百万円/台 (1ユーロ117.59円)
(国1/2、市1/4、事業者1/4)
【H25年度】2台 72百万円/台 (1ユーロ135.83円)
(国1/3、市1/4、事業者5/12)

3路線に導入

連節バスの導入は、
首都圏以外では初(全国4番目)

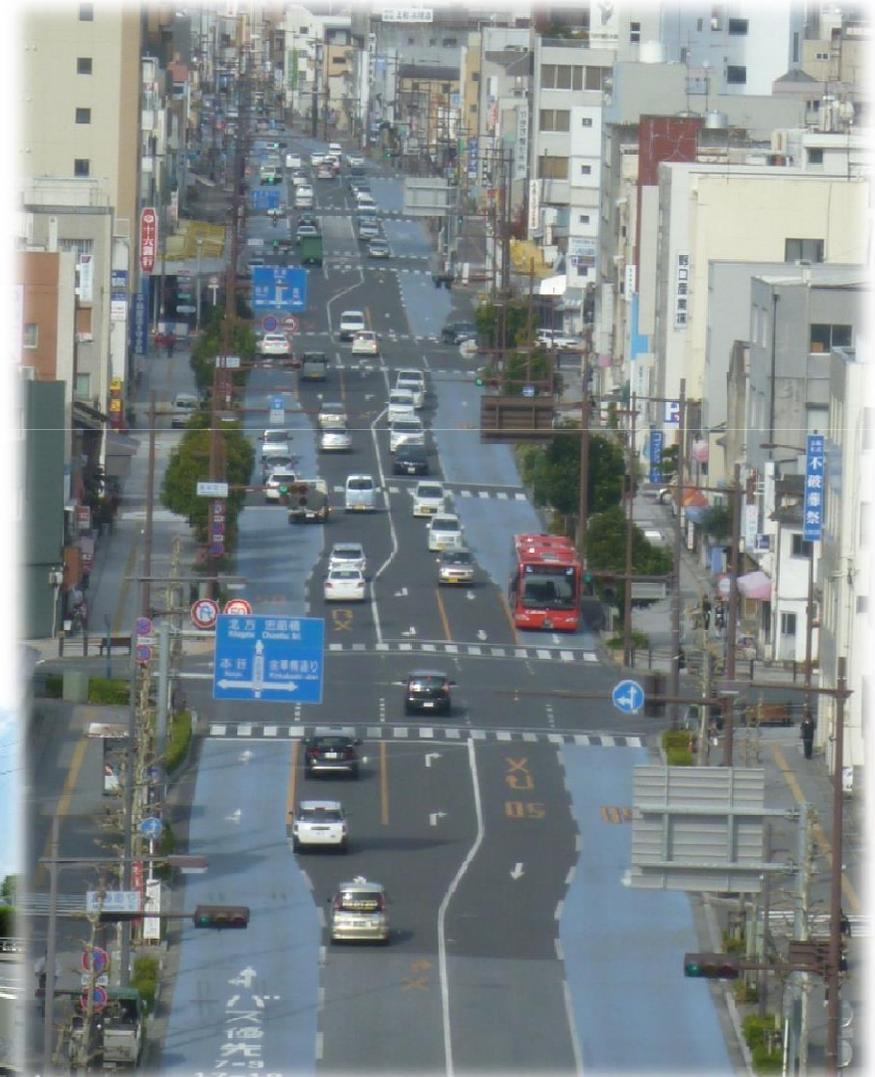


BRTの導入戦略① ~上下分離と民間交通事業者との連携~

- バスの走行環境、利用環境の整備は自治体が担う。
- 交通事業者はバス車両の購入負担、整備工場整備と安全・安心の確保



連節バス用のバスベイの整備



バスレーンの整備



バス停近傍のC&R整備 ハイグレードバス停整備

BRTの導入戦略② ～段階的、戦略的導入～

BRT導入に向けた合意形成のための戦略

BRTの段階的整備

H20 バス路線の再編

H21 走行環境の整備バスレーン導入

H21 バスレーンのカラー化

H22 車両の高度化(連節バス導入)

H26 PTPS導入に向けた協議

BRTの戦略的導入

I 導入効果の早期発現を期待できる路線から導入(H22年度)

II 連節バスの魅力の活用(H24年度)
市内循環線へのルート拡大
観光振興、中心市街地活性化

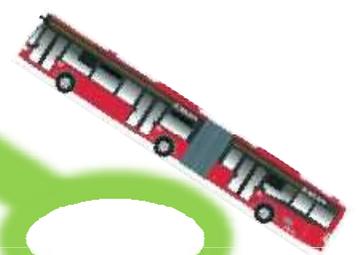
III 導入効果の発現に時間がかかるが
公共交通軸として最も重要な路線に
導入(H25年度)

岐阜市型BRTの導入と早期効果の発現～ I 戦略的な導入～

岐阜市が踏み出した『はじめの一步！』

①平成23年3月27日
岐阜大学病院線運行スタート

■ 岐阜大学・病院 ■ 乗り継ぎ拠点



■ バス停上屋
・バスロケーションシステム



■ バスレーン



約25%
増加

効果

- ・路線全体の利用者増加
- ・駅前広場の混雑解消
- ・輸送力・輸送効率の向上
- ・途中バス停の安全・円滑性向上

■ 乗り継ぎ拠点



連節バスの魅力の活用

～Ⅱ 戦略的導入～

『新たなバス利用者の創出』と『観光振興』

②平成24年8月5日 市内ループ線運行スタート

GIFU CITY 土日祝・運転

連節バスでぎふを周遊。

清流ファイナー市内ループ線



■FC岐阜の応援に
かけつけるサポーター



■中心市街地を走る連節バス



■金華山(岐阜城)を背に
長良川を渡る連節バス



■駅から出発する連節バス

効果

- ・観光利用者が増加
- ・利用者に好印象

まちづくり、観光の軸となる幹線への導入～Ⅲ戦略的導入～

長良橋のバスレーンを走行する連節バス



市役所のバスレーンと連節バス



BRTによるトランジットモールのイメージ図



岐阜市型BRTの導入効果

BRTの導入によりバス待ち時間の短縮

効果

連節バス乗車前



3列滞留
最後尾

大量輸送能力によるバス待ち時間の短縮

朝の駅前広場でのバス待ち時間が
13分短縮

連節バス乗車後



最後尾

バス待ち滞留
が一気に解消！

市民協働型コミュニティバス

地域での日常生活の移動の確保のため、市民協働の手づくりコミュニティバスを導入

高齢者等の地域内における
日常生活の移動の確保

地域住民が主役となる
**市民協働の手づくり
コミュニティバス**

運行の継続は
地域の努力次第

地域は最大限努力
(明確な収入目標)

地域負担 (運賃・広告)
地域に応じて

15~40%

行政が
地域の努力を支える

行政負担 (補助金)
地域に応じて

60~85%

地域住民が主体となった運営協議会を設置

地域住民

地域が経営感覚を持った運営
(地域住民が計画・運営)

ルート
ダイヤ
運賃も
地域が決定

行政 (市)

運営の支援

交通事業者

バスの運行

運営協議会の様子



記念式典の風景



地域の人のバスガイド

バス停の組み立て



拡大するコミュニティバス

市民協働の
モデル

市民協働の手づくりコミュニティバスの導入地区が増加

現在 **16地区**

(受益人口比率73%)

今年度

2地区導入 **18地区に**

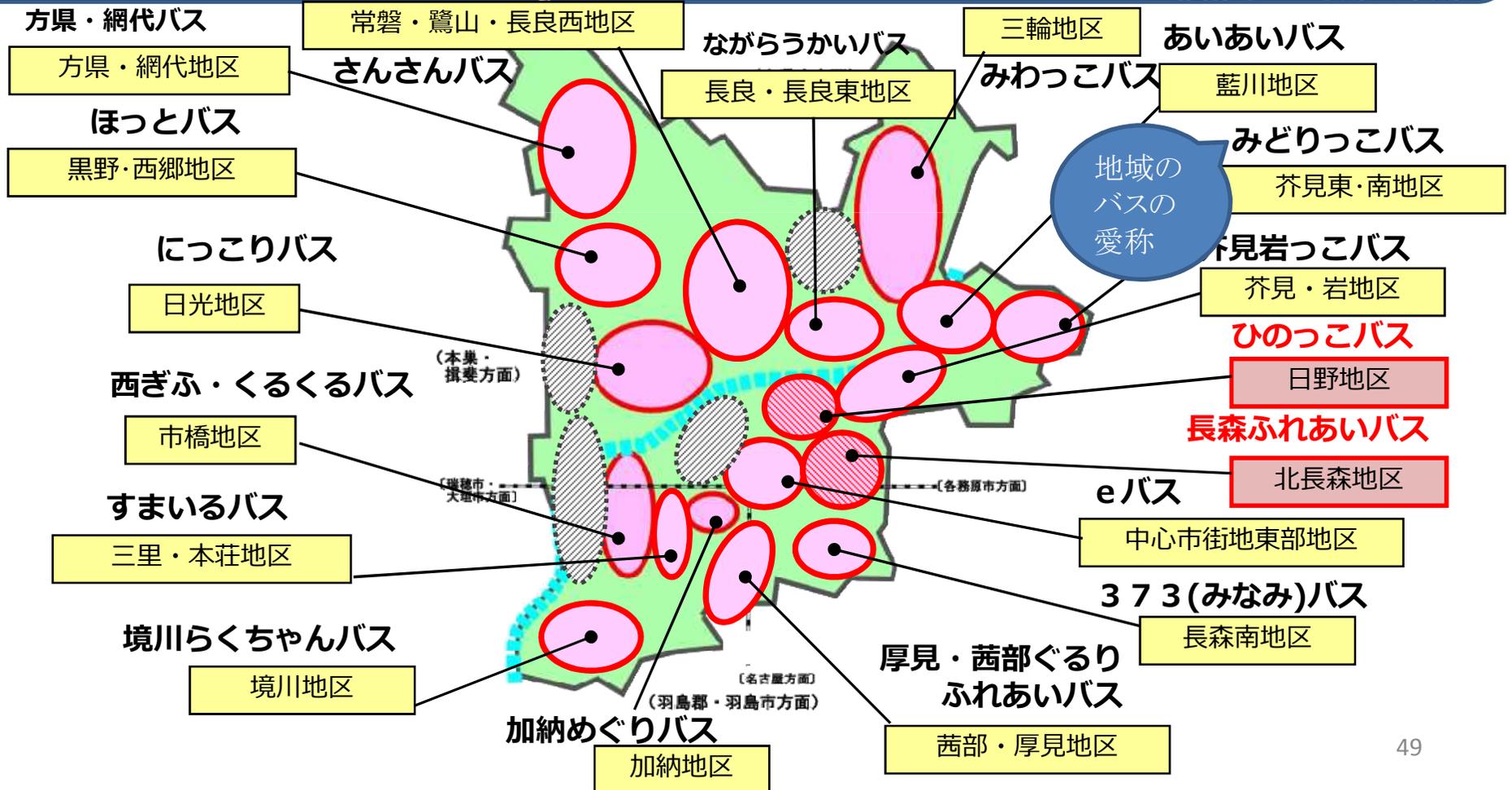
(受益人口比率81%)

今後

22地区へ

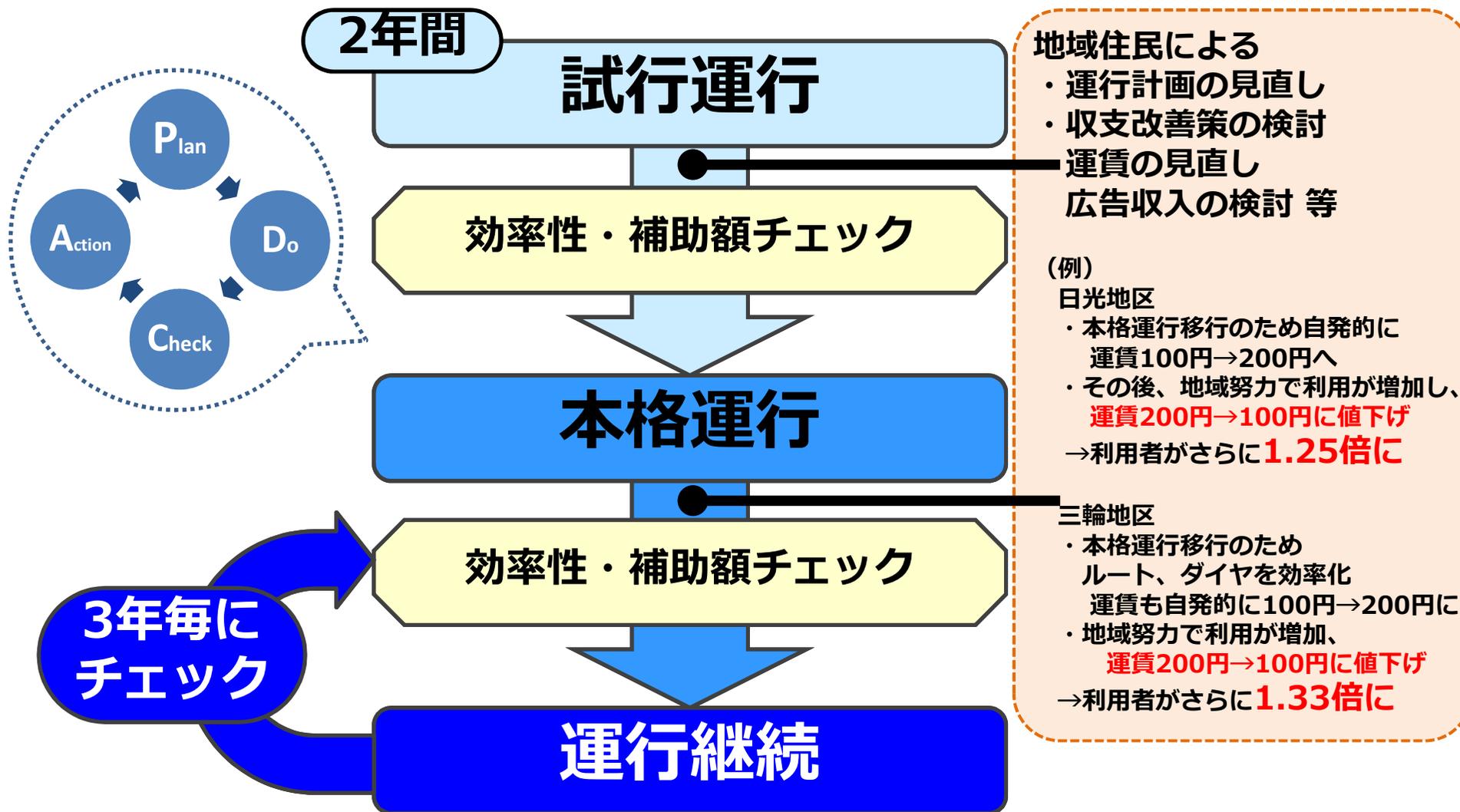
(受益人口比率100%)

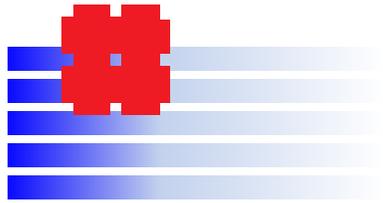
(目標年次：平成30年度)



利用が増え続けるコミュニティバス

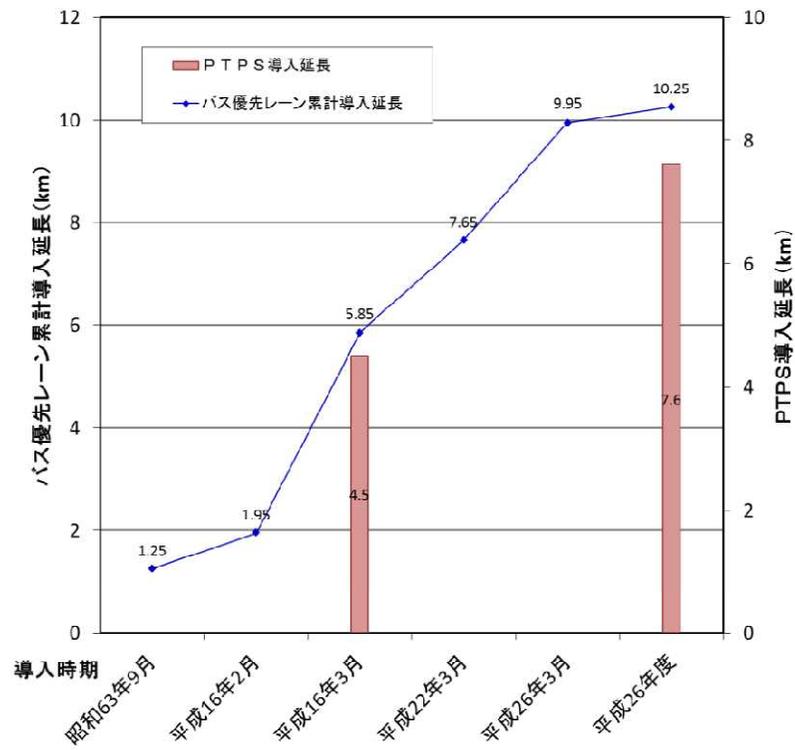
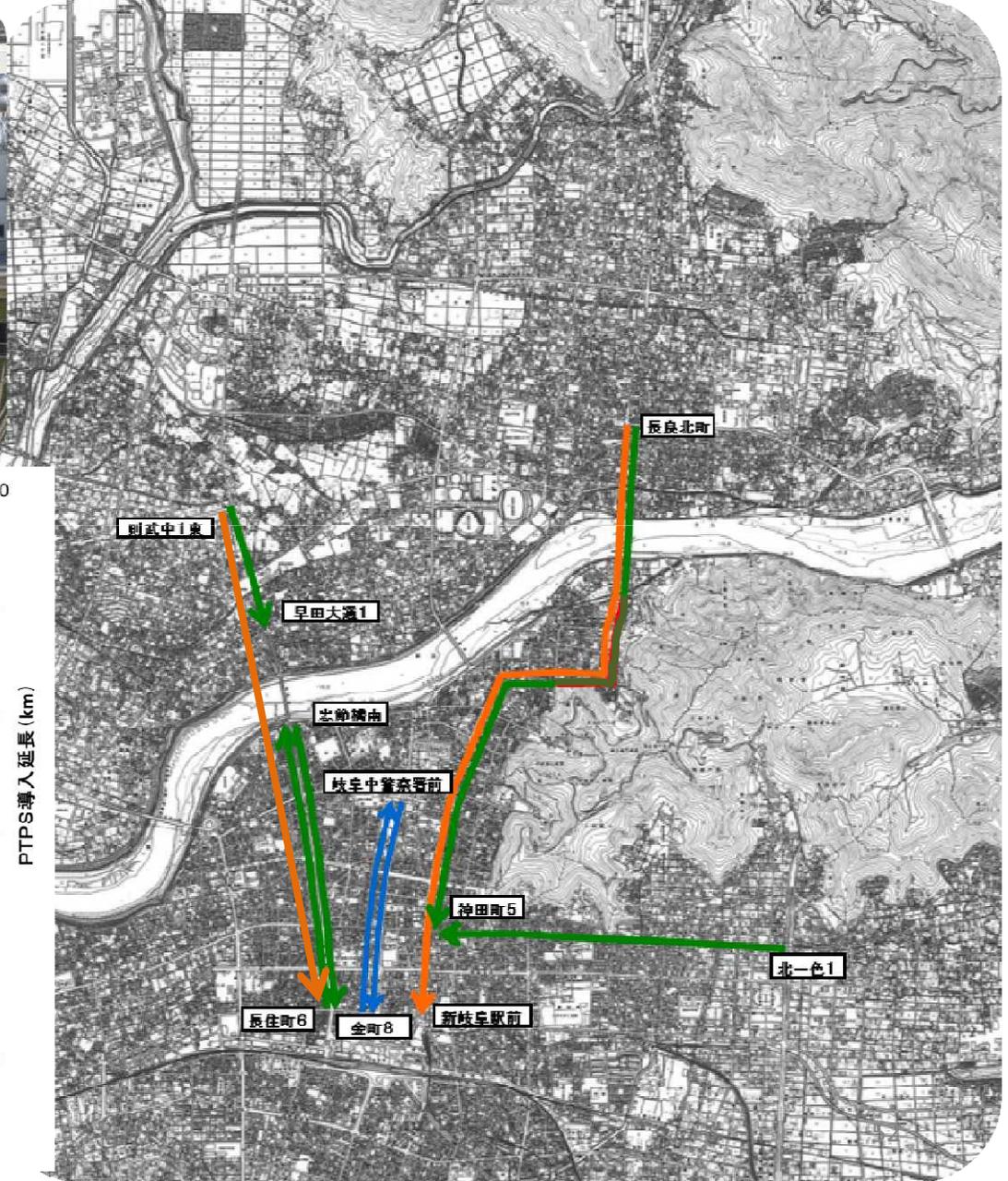
地域の努力によって利用が増え続ける持続可能なコミュニティバスシステム





6. バスネットワークを 支える仕組み

走行環境向上のためのバスレーン・PTPSの導入



岐阜駅北口駅前広場バス乗降場



【岐阜駅北口駅前広場】

■ 乗り入れ本数

約3,259本(41路線) 平成26年4月1日現在

方向別のわかりやすい乗り場の整理

■ 全バス路線が乗入れ

■ バス停を色分け化

■ 幹線方向を基本とし 乗り場を配置



のりば	主な行き先	のりば	主な行き先
1		9	岐阜大学、岐阜大学病院 連節バスのりば
2	降車専用	10	旦の島、南柿ヶ瀬、岩戸公園、三田洞団地(金華橋)
3		11	市内ループ、柳バス
4	東鶯、下佐波、川島松倉、長平	12	高富、岐阜女子大学、美濃市駅、三田洞団地(長良橋)
5	岐南町三宅、下川手、県庁(新本町経由、城南通り経由)	13	おぶさ(長良橋)、松籟団地、三輪釈迦
6	墨俣、聖徳学園大学、西岐阜、市橋	14	大洞団地、せき東山、郡上八幡、日野西
7	西鏡島、芝原6丁目、海龍リバーサイドモール(大縄場)	15	水海道、諏訪山団地、テクノプラザ
8	御望野、おぶさ(忠節)、城田寺団地、海龍リバーサイドモール(忠節)、市立女子短大、東改田		53

郊外乗継拠点（トランジットセンター）事例



連節バスの導入



病院内ロビーバス近接情報



幹線バスとコミュニティバスの連携



大学附属病院に整備されたバスターミナル

ハイグレードバス停

■ハイグレードバス停(バスロケーションシステム併設)



■ハイグレードバス停(広告付)



* 広告会社が整備、清掃、メンテナンスを行う。

バスネットワークを支えるシステム

これは便利！使いやすくわかりやすいバス

ICカード



アユカ

70歳以上の方対象
2割引で乗車可能

免許返納した65歳以上人にアユカ交付
(利用額2,500円分)



高齢者おでかけバスカード

ご利用のバス事業者様へお申し込みください。●シリアルナンバーとして使用できます。

ICカード
約23万枚発行
(市民1/2が所有)



路線バスでも
コミュニティバスでも
乗車可能

バスを乗り継ぐと
割引あり



バスロケーションシステム

バスの接近や到着予測
時刻情報を利用者に提供



各バス停のQRコードを
携帯電話で読み取るだけ
で運行情報がわかる



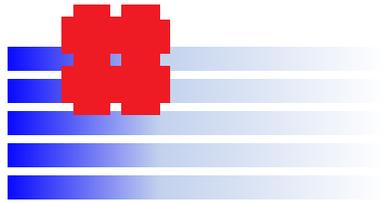
大塚駅	8:05	055	岐阜高等専門学校	当バス
			For Gifu National College of Technology	伊勢市
市島駅前	8:08	051	西鏡島	伊勢市
			For Maki Kagashima	
市島駅前	8:18	051	西鏡島	伊勢市
			For Maki Kagashima	
大塚駅前	8:25	081	リバーサイドモール(新築)	当バス
			For RIVERSIDE MALL Via Soke	伊勢市
市島駅前	8:28	051	西鏡島	伊勢市
			For Maki Kagashima	
市島駅前	8:33	030	森屋	伊勢市
			For Moriya	

行先番号

見やすく、わかりやすい番号制



各系統を「英字+2桁の数字」の
行き先番号で案内



7. 市民意識の醸成

市民が公共交通に親しみ、考える

事業者等との連携や事業者独自での各種啓発イベントを実施

各種イベント

バスまつりinGifu (H27.3.28)



濃姫バスと岐阜いちご
「濃姫・美濃娘」
コラボ企画



こども写生大会



ちびっこ運転士体験

シンポジウム

「地域公共交通は誰のための誰のものか」
(H27.3.28)



清流ライナー綱引 (H26.10.11)



よびかけ、学ぶ、公共交通の大切さ

BRTの推進のためのバスレーンの遵守啓発、子どもの頃から公共交通の意識づけ

バス優先レーン遵守啓発活動

バス優先レーンの認知度を高めるため、
一般ドライバーに遵守啓発を実施

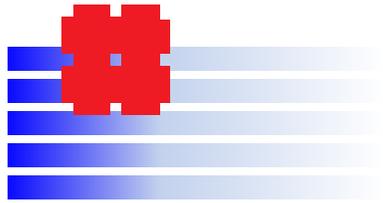


市が呼びかけ 県警、バス事業者とも連携
バス優先レーン規制時間
朝 7時～9時、夕 17時～19時

小中学校での交通環境学習

かしこいクルマの使い方と公共交通について
子どもの頃から学ぶ
⇒自発的に考えて行動できる「将来の岐阜市民」の育成





8. 地域公共交通条例

“みんなの地域公共交通条例”

持続可能な地域公共交通をみんなで創り守り育てるための条例

地域公共交通を持続可能なものに！

実現するには…

地域公共交通は地域社会全体の財産

ととらえ、

- | |
|---------------------------|
| ①市民の意識醸成 |
| ②多様な主体の連携・協働（市、市民、交通事業者等） |
| ③長期的視野に立った総合的かつ計画的な取り組み |

を目的に

公共交通に関する条例 1 県、6 市で策定
国では交通政策基本法が平成 2 5 年 1 2 公布施行

海外ではフランスの交通権の例

岐阜市みんなで創り守り育てる地域公共交通条例制定

- ・地域公共交通に関する基本理念
- ・市の責務や市民・事業者・公共交通事業者の役割
- ・地域公共交通に関する基本施策を明確化